

福岡市 障がい福祉関係事業所 各位

一般社団法人福岡市民間障がい施設協議会  
理事長 柘 田 充 生

【シリーズ：そろそろ現実的な議論をしよう】

**GHと各種サービスとの連携で新たな道をつくるためのシンポジウム**

- ◇行動障がいのある人達が安心できる**グループホームの間取り**を発表！
- ◇**対応が難しい入居者への支援**を一体どうすればよい？
- ◇グループホームと通所サービスは**協定レベルで連携**することが必要！
- ◇**短期入所の運営手法**とアウトリーチ時代に向けた**自立生活援助サービス**とは？

日頃より、民間協（福岡市民間障がい施設協議会）の取組にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

今回は、設置数は増えているものの、重度障がい者の受入は遅れており、また対応が難しい入居者への支援で疲弊しているケースが多いグループホームと各種サービスとの連携について徹底議論します。

民間協への加盟・未加盟に関わらずお声かけしておりますので、ご都合の限りご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

1. 日 時 令和5年3月3日（金）18：30～20：30
2. 場 所 ふくふくプラザ 601会議室
3. 対 象 グループホーム／通所サービス事業所／相談支援事業所 など

□中川敦央氏（グループホームさいかい香椎）

- ・精神障がいのある人への支援課題と行政や医療機関に求めたいこと

□橋本武 氏（グループホームさくらガーデン）

- ・訪問看護とのセットでサービスを実施することでどのような成果が見込めるのか

□瀧友海 氏（ふくし・なう）

- ・親の立場で考えたグループホームの間取りを発表 ～建設会社と一緒に考えたこと～

□池田顕吾氏（東区第1障がい者基幹相談支援センター）

- ・相談支援の立場からみるグループホームの現状と期待

□鈴木大輔氏（箱崎翔店）

- ・通所サービスの利用者をグループホームに紹介するための協定を模索

□末松忠弘氏（民間協 施設入所・グループホーム部会長）

- ・重度障がい者の受入と在宅者へのアプローチ（短期入所の運営手法と自立生活援助の解説）

□浜崎太郎氏（民間協 相談役・福岡市議会議員）

- ・本日の総評と地域生活支援を推進するために議会で発信したいこと

〔申し込み先〕 **社会福祉法人明日へ向かって**（担当 末松）

福岡市東区青葉 2-11-9 tel:663-2833 fax:663-2834 mail:info@swca.or.jp